

看護学部／看護学科	職名	講師	氏名	野田 優子
-----------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

看護師として大学病院で臨床経験を積んだ後、九州大学医学系学府保健学専攻看護学分野修士課程（看護学修士）へ進学しました。臨床研究を通じて、すべての子どもたちとその家族が、健やかで笑顔で過ごせる社会の実現を目指して、小児がん領域における抗がん剤曝露研究や、小児がんを経験した患児のライフコース研究にも取り組んでいます。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

Noda Yuko, Koga Yuhki, Yamamura Kenichiro, Miyata Junko, Hamada Yuko, Ohga Shouichi, Cyclophosphamide exposure factors in family caregivers for pediatric cancer patients, *International Journal of Hygiene and Environmental Health*, 260, 2024.

野田優子, プチナース観察ポイント&ケアまるわかり特集 アセスメント・ケアにつながる！看護のためのくすりの知識（担当：分担執筆, 「対象別 薬剤の注意点 小児」）, 照林社 2024年2月

②その他最近の業績

<学会発表>

小児領域の抗がん剤曝露対策の在り方—曝露対策の慣習や当たり前を見直す—, 第21回小児がん看護学会学術集会, 2023年（於 札幌市）

Exploratory study on factors associated with anticancer drug exposure of family caregivers of pediatric patients with cancer, *International Society of Paediatric Oncology Asia*, June 2024, Yokohama

こどものがん薬物療法における曝露対策—こどもの生活場面に着目した手引き—, 第22回日本小児がん看護学会, 2024年（於 京都市）

③過去の主要業績

3. 外部研究資金

研究代表者：科学研究費助成事業（基盤c）小児がん患児と家族における抗がん剤曝露リスク評価システムの構築（研究期間；2024年～2028年, 交付額；4,550千円）

4. 受賞

- ・ 古賀友紀, 野田優子, 濱田裕子, 宮田潤子, 山村健一郎, 大賀正一, 第 86 回日本血液学会 学術集会優秀ポスター賞, 2024 年 10 月 13 日 (於 京都市)

5. 所属学会

小児がん看護学会、小児看護学会、子ども社会学会

6. 担当授業科目 (R7 年度の担当科目)

小児看護学・2 単位・2 年・後期、小児看護学演習・2 単位・3 年・前期、小児看護学実習・2 単位・3 年・後期、基礎看護学実習Ⅱ・2 単位・2 年・通年、子どもの健康と安全・1 単位・2 年・前期

7. 社会貢献活動

- ・ 第 67 回日本小児血液・がん学会学術集会/ 第 23 回日本小児がん看護学会学術集会 local committee メンバー
- ・ NPO 法人福岡ファミリーハウス 理事

8. 学外講義・講演

- ・ 2024 年 5 月 17 日 日本ベクトンディッキンソン主催セミナー 「がん薬物療法に携わる医療従事者が知っておきたい 抗がん薬曝露リスクに関する最新の研究」
- ・ 2024 年 6 月 28 日 読売新聞 朝刊 1 面インタビュー 「患者家族から抗がん剤成分 尿や汗 介し吸収か」